

6 便所

(1) 車椅子使用者対応便房

	目 標 と な る 指 針	図面及び各項目 の名称・番号等	設 計 内 容	判 定	留 意 事 項
				指 針	
車椅子使用者 対応便房 の設置	便所を設ける階毎に、車椅子使用者対応便房をその階の便房総数の2%（200を超える場合は1%+2）以上設置		(便房の総数) 階 箇所, 階 箇所 (設置数) 階 箇所, 階 箇所 階 箇所, 階 箇所		
車椅子使用者 対応便房 の構造	十分な床面積（内のり寸法が概ね200×200 c m以上）の確保		(内のり寸法) × c m		
	腰掛け便座、手すり及び洗面器等の設置		(腰掛け便座) ・有 ・無 (手すり) ・有 ・無 (洗面器) ・有 ・無		
	便房の出入口の内のり幅90 c m以上		(内のり幅) c m		
	出入口の戸は、車椅子使用者が円滑に開閉して通過できる構造		(開閉方式) (駆動方式)		
	便房の出入口に車椅子使用者の通過に支障となる段を設けない。		(段の有無) ・有 ・無		
	粗面又は滑りにくい床仕上材		(床仕上材)		
	だれでも使用できる旨を見やすい方法で表示		・標準的な設計の例による。 ・その他 ()		
	施錠装置の緊急解除装置の設置		(設置の有無) ・有 ・無		
	介護用ベッド（大きさ150 c m×65 c m程度、設置の高さ50 c m）の設置		(大きさ) × c m (設置の高さ) c m		
	介護用ベッドを設けている旨を見やすい方法で表示		・標準的な設計の例による。 ・その他 ()		
	腰掛け便座から円滑に利用できる位置に非常通報装置のボタンを設置		(設置の有無) ・有 ・無		
	使用者の有無を示す設備の設置		(設置の有無) ・有 ・無		
	オストメイト 対応設備 のある便房	車椅子対応便房のうち1以上（男女の区分がある場合は、それぞれ1以上）にオストメイトのための設備を設置	(設置数) 階 箇所, 階 箇所		車椅子対応便房のうち1箇所以上を適合させてください。
		大便器と独立した汚物流しの設置	(設置の有無) ・有 ・無		
		パウチ、しびん、腹部の洗浄ができる給湯設備及び水せっけん入れ、紙巻器等の設置	(給湯設備) ・有 ・無 (水せっけん入れ) ・有 ・無 (紙巻器) ・有 ・無		
		荷物を置くための棚等の設置	(設置の有無) ・有 ・無		
		汚物入れの設置	(設置の有無) ・有 ・無		
		2以上の衣服を掛けるための金具等の設置	(設置の有無) ・有 ・無		
		オストメイト対応設備を設けている旨を見やすい方法で表示	・標準的な設計の例による。 ・その他 ()		

(注意) 1 目標となる指針の説明

- (1) 不特定かつ多数の者が利用する便所だけが対象となります。
- (2) 駐車場階では、車椅子使用者用駐車施設が設けられている階だけが対象となります。
- (3) 車椅子使用者対応便房に男女の区分がある場合は、階毎の便房数を男女に分けてそれぞれ算定した数以上とします。